

教育委員会定例会会議録

1 日時

令和元年 11月26日(火)
開会 13時30分
閉会 13時50分

2 場所

教育委員室

3 出席者及び欠席委員の氏名

出席委員 廣田恵子教育長、森脇健夫委員、大森達也委員、黒田美和委員、
原田佳子委員

4 出席職員

教育長 廣田恵子(再掲)
副教育長 宮路正弘、次長(教職員担当)梅村和弘、
次長(学校教育担当)長谷川敦子、次長(育成支援・社会教育担当)森下宏也、
次長(研修担当)吉村元宏
教育総務課 課長 梶屋眞
教職員課 課長 早川巖、課長補佐兼班長 福井崇司、班長 奥山充人
班長 山北正也、主幹 湯浅秀紀、主査 山本篤志、主幹 水谷匡利
教育財務課 課長 奥田文彦、課長補佐兼班長 小西広晃

5 議案件名及び採択の結果

議案第54号 令和2年度三重県職員人事異動基本方針について

審議結果
原案可決

6 報告題件名

報告 1 令和2年度三重県職員(文化財技師)採用選考試験の結果について
報告 2 令和2年度当初予算の要求状況について

7 審議の概要

・開会宣言

廣田恵子教育長が開会を宣告する。

・会議成立の確認

5名中5名の委員の出席により会議が成立したことを確認する。

・**前回審議事項（11月7日開催）の審議結果の確認**

前回定例会の審議結果の内容を確認し、全委員が了承する。

・**議事録署名者の指名**

大森委員を指名し、指名を了承する。

・**会議の公開・非公開の別及び進行の確認**

会議の進行は、公開の議案第54号を審議し、非公開の報告1と2の報告を受ける順番とすることを決定する。

・**審議事項**

議案第54号 令和2年度教職員人事異動基本方針について（公開）

（早川教職員課長説明）

議案第54号 令和2年度三重県職員人事異動基本方針について

令和2年度教職員人事異動基本方針について、別紙のとおり提案する。令和元年11月26日提出 三重県教育委員会 教育長。

提案理由

公立学校の職員の人事については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律21条第3号及び三重県教育委員会権限委任規則第1条第2号の規定により教育委員会の議決を要する。

これが、この議案を提出する理由である。

おめくりください。令和2年度の人事異動基本方針、後段に出てきますが、小中学校、県立学校の人事異動の実施要領でございます。最初の1ページ、アンダーラインを引いたところが、昨年度との変更点でございます。どう変更したかは、おめくりいただいた2ページの新旧対照表をご覧ください。これまで冒頭には教育ビジョンの言葉が書いてありましたが、現行の教育ビジョンは、今年度末で終了になります。これに伴い、現在は次期ビジョンの策定に取り組んでいるところでございまして、このような中での人事異動基本方針となるため、次期ビジョンの基本施策、『こどもの未来の礎となる「確かな学力・豊かな心・健やかな身体の育成」、「個性を生かし他者と協働して未来を想像する力の育成」』などを掲げ、さまざまな施策を展開して、本県の教育水準の向上等を目指すことについて、基本方針の冒頭に明記することとさせていただきます。

次は、3ページ、小中学校の人事異動実施要領でございます。この後、県立も出ていますところですが、県立と小中の共通の変更点をご説明します。4ページ、一番上、(2)のところですが、ここの項は、管理職の昇任・降任のほうです。「若手及び女性の意欲と能力を重視し、積極的な登用を図る」となっていました。そこに「いじめや不登校への対応、学校における働き方改革等の諸課題に取り組む者の」というのを入れさせていただきました。いじめや不登校については、その対応が本県で喫緊の課題であること、また、学校における働き方改革については、国においても進められており、本県人事委員会の勧告でも、学校現場の労務管理の推進が示される

ところから、本県としても、今、まさに取り組んでいるところでございます。

こうしたことから、より現場の教育課題を解決する姿勢を示していく必要があると考え、記載いたしました。

最後、9ページをお開けください。これは、県立学校の人事異動実施要領です。変更点は、先ほどの点に加えて1つです。1の(8)、国民体育大会の令和3年のところにアンダーラインが引いてあります。昨年が平成33年という表記でしたので、令和の元号表記に改めさせていただきました。

【質疑】

教育長

議案第54号については、いかがでしょうか。

【採決】

—全委員が承認し、本案を原案どおり可決する。—

・審議事項

報告1 令和2年度三重県職員(文化財技師)採用選考試験の結果について (非公開)

早川教職員課長が説明し、全委員が本報告を了承する。

・審議事項

報告2 令和2年度当初予算の要求状況について (非公開)

奥田教育財務課長が説明し、全委員が本報告を了承する。